「NanoTerasuシェアリング 2000 利活用推進プロモーション事業」に関する質問及び回答

No.	質問	回答
1	「事業分野と費用負担の両面で継続利用が見込める企業」に関する市としての判断基準を具体的にお示しいただきたい。	具体的な判断基準はございません。事業分野については仙台市のホームページに掲載されているトライアルユース事業やシェアリング2000の測定事例を参考にしてご検討ください。
2	費用負担への「耐性」について、市の基準と判断・調査方法を具体的にお示しいただきたい。	具体的な基準等は決まっておりませんが、研究開発に力を入れて取り組まれていることが重要と考えております。
3	訪問数検討・訪問候補企業選定に関する具体的な提案にあたり、過年度訪問内容との重複回避及び訪問アポイント取得率向上を目的として、以下の情報をお示しいただきたい。 ① 訪問企業リスト(当初段階) ② ①における訪問実施・不実施企業 ③ ②における訪問実施企業のうち、制度利用が実現した企業	過年度に訪問した企業情報については、契約後に提供する予定です。
4	過年度においてリストアップされた企業のうち、訪問アポイントを取得できなかった企業、または、訪問するも制度利用が実現しなかった企業は、当年度のリストアップにおいて除外対象となるのか。	本市で訪問済みの企業のみ除外対象となります。
5	対象企業の「未接触」の判断や定義を教えてください。	仙台市が過年度に訪問した実績のない企業です。
6	リストアップ候補企業の選定において、市として利活用推進を望む業種及び利用者を指定、もしくは志向する形態はあるか。	特にありません。仙台市のホームページに掲載されているトライアルユース事業やシェアリング2000の測定事例を参考にしてご検討ください。
7	リストアップの対象となる業種及び利用者の形態に制限はあるか。	特にありません。仙台市のホームページに掲載されているトライアルユース事業やシェアリング2000の測定事例を参考にしてご検討ください。
8	対象企業のリストアップにおいて、具体的な業種・業界(例:製造業、化学、材料、半導体等)の優先順位や重点分野はありますか？	具体的な優先順位等は決まっておりません。事業分野については仙台市のホームページに掲載されているトライアルユース事業やシェアリング2000の測定事例を参考にしてご検討ください。
9	NanoTerasu シェアリング2000 の「理想的な利用者像」や想定している重点業種はありますか？	特にありません。事業分野については仙台市のホームページに掲載されているトライアルユース事業やシェアリング2000の測定事例を参考にしてご検討ください。
10	企業訪問に関する具体的な提案にあたり、過年度の企業訪問時の資料をご提供いただけるか。	過年度に訪問した企業情報については、契約後に提供する予定です。
11	「本事業では、NanoTerasuの利活用が期待できる企業を対象に訪問活動を行う」とあるが、令和6年度測定利用報告一覧には高等学校が含まれており、高等学校などの教育機関は本事業のプロモーション先対象となるか？	高等学校などの教育機関は本事業の対象外です。

12	アポイントメント先は「研究開発に係る投資の意思決定に携わる者とし、さらに技術的な視点を有する者を基本とする」との記載について、意思決定に携わる者と技術的な視点を有する者が異なる場合がある。また、両者が同一の所在地であるとは限らない。意思決定者と技術者の拠点が異なる場合および別日の訪問を希望する場合の対応方についてお示しいただきたい。	NanoTerasuの継続的な利用のために、どちらを訪問したほうが効果的なのか、場合によっては両方を訪問するのが良いかなどを判断した上で決定します。
13	アポイントメント調整段階において、企業が土日祝日の面談を希望する場合は平日に誘導するのか。過年度の実績も含めて対応方をお示しいただきたい。	原則として訪問日は平日で調整していただきます。過年度に土日祝日の訪問実績はございません。
14	訪問企業の特성에応じて、市が個別に設計・資料作成・準備・提案を行うのか、過年度の例も含めてお示しいただきたい。	訪問企業の特性等に応じて、個別に資料準備や提案等を行います。
15	セミナー開催時に使用するオンラインツール（Zoom、Teams等）の指定、制限はあるか。	制限は特にありませんが、一般的に普及しているツールが好ましいと考えます。
16	セミナー開催時期は市担当者との相談の上、決定との記載について、目安をお示しいただきたい。	9月～10月を想定しています。
17	セミナー案内及び実施日に使用する広報素材は、市HP上の本制度紹介ページで使用している既存素材を利用とし、新規制作は不要との認識で良いか。	既存素材の利用は可能ですが、新規の広報素材については各提案者様の判断にお任せします。
18	セミナー配信場所に関する指定、制限はあるか。	特にありません。
19	セミナーの録画・アーカイブ配信は必要ですか？必要な場合、配信期間や仕様の指定はありますか？	セミナーの録画のみ必要です。
20	アンケートの実施形式（オンラインフォーム、紙様式等）の指定、制限はあるか。	特にありません。
21	アンケートに関する具体的な提案にあたり、過年度におけるアンケートをお示しいただきたい。	<p>参考に昨年度のセミナーアンケートの質問項目です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今回のセミナーを知った広報媒体について教えてください 2. セミナー内容の理解度についてお答えください 3. セミナーの全体的な満足度についてお答えください 4. 設問3の満足度を選択した理由についてお答えください 5. 最も参考になったプログラムをお答えください 6. セミナーに参加する前は、NanoTerasuについて、どの程度ご存じでしたか 7. セミナーに参加して、NanoTerasu利用の流れ・進め方は理解できましたか 8. セミナー参加後のNanoTerasuへの印象として、最も当てはまるものをお選びください

22	訪問時の同行者について、担当者以外に技術的専門家とありますが、この専門家の選定/手配・謝金等は業務範囲に含まれますか？	訪問に同行する専門家の選定、謝金の支払いは本業務に含まれません。 ただし、企業へ訪問するスケジュールの調整については、本業務に含まれます。
23	訪問レポートのフォーマットや記載項目の詳細はありますか？報告書の分量目安(A4 何ページ程度)を教えてください。	特に指定はありません。参考として、昨年度の訪問レポートは1社あたりA4形式2~3ページ程度でした。
24	企業訪問で使用する配付資料について、乙によって新規作成することによって良いでしょうか？	配布資料は仙台市が作成します。
25	15社以上の訪問について、上限設定はありますか？また、それ以上の提案は評価にプラスとなりますか？	訪問企業数の上限はありません。また、単に訪問数が多いから評価がプラスになることもありません。
26	委託業務に伴う成果物中の受託者または第三者が有する権利物(著作権)や、応募者の作成した提案書に係る知的財産権は、各権利者に留保されるという理解でよろしいでしょうか。	受託者または第三者が従来から有する著作権は、各権利者に留保されます。 また、不採択となった提案書に係る知的財産権は、各権利者に留保されますが、仙台市情報公開条例の規定により応募書類等の公文書の開示請求があった場合は、同条例の規定により全部又は一部を開示する場合があります。
27	仕様・条件等の詳細について、受託後に別途協議により定めるとの理解、また実態に即した仕様・条件案を受託者からご提案することも可能という理解でよろしいでしょうか。	審査により選定された受託候補者と仕様や条件等を協議の上、契約を締結します。なお、その協議の際には受託候補者からのご提案も可能です。